

「につぼん芸術科学祭～過去、現在、そして未来へ～」のお知らせ

本年10～11月に開催される「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」。その会期中に、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団では大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会を立ち上げ、iichiko総合文化センターや大分県立美術館を会場に、「につぼん芸術科学祭～過去、現在、そして未来へ～」と題し、多彩な催し物を開催します。各展覧会や公演などの詳細は以下よりご覧ください。

大分県立美術館(OPAM)



国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展

この秋、必見！国宝、重要文化財16件を含む44件の名品を一堂に展示

東京国立博物館の所蔵品の中より、縄文時代から江戸時代まで、各時代の名品を一堂に会し、紹介します。縄文土器や埴輪から、江戸時代の若冲や北斎まで、日本美術の流れを、国宝や国指定の重要文化財などをまじえた貴重な作品でたどります。日本の芸術、文化に通底する特質や、美意識をふり返るとともに、本展がこれからの文化継承とさらなる発展について考える契機となることを願い、開催いたします。

【会期】11月2日(金)～11月25日(日) 【場所】3階 コレクション展示室
 【料金】一般 800(600)円、大学・高校生 500(300)円 ※()内は20名以上の団体料金
 【詳細】<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/332>



左：東洲斎写楽《市川観藏の竹村定之進》江戸時代寛政6(1794)年 重要文化財
 中央：《地獄草紙》平安時代(12世紀) 国宝
 下：伊藤若冲《松梅群鶏図屏風》江戸時代(18世紀) 部分 東京国立博物館所蔵 Image: TNM Image Archives

日本モダンの精華 京都国立近代美術館コレクション

伝統と革新。京都画壇を彩った名品とともに、在留邦人を救った伝説の「首藤コレクション」が大分へ

1200年以上にわたる歴史を通してわが国の文化の中心として発展してきた京都。この地では伝統と革新が溶け合いながら洗練された美術が生まれ、現代に至るまで、傑出した美術家を多数輩出してきました。大分市出身の日本画家・福田平八郎もこの地で才能を開花させた近代京都画壇を代表する巨匠のひとり。今回は、この福田の支援者でもあった実業家・故 首藤定氏旧蔵の「首藤コレクション」も交えて、京都ゆかりの絵画や工芸の名品を心ゆくまでご鑑賞いただけるまたとない機会です。

【会期】9月28日(金)～10月21日(日) 【場所】3階 コレクション展示室
 【料金】一般 800(600)円、大学・高校生 500(300)円 ※()内は20名以上の団体料金
 【詳細】<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/330>



左：福田平八郎《花菖蒲》1934年
 上：首藤定氏(1890～1959)
 右下：富本憲吉《色絵金彩羊歯模様大飾壺》1960年

「海と宙(そら)の未来」展

JAXA・JAMSTEC 日本初のコラボ実現！

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(以下、JAXA)と国立研究開発法人海洋研究開発機構(以下、JAMSTEC)の全面的な協力のもと、「未知への挑戦～夢を追う人々～」をテーマとして、実際のロケットエンジンをはじめ、ロケットや調査船の大型模型や小惑星や深海の映像により、「生活圏の拡大、深海へ宇宙へ」、そして、「生命の起源、深海か宇宙か」という研究成果を紹介。最先端の科学技術への関心や未知への探究に思いを馳せる契機となることを願い、開催いたします。

【会期】10月2日(火)～11月25日(日) 【場所】1階 アトリウム／特設会場 3階 コレクション展示室 【料金】無料
 【詳細】<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/331>

有人潜水調査船「しんかい6500」、深海潜水調査船支援母船「よこすか」見学会
 別府国際観光港に寄港!!

【日時】10/13日(土)・10/14日(日)【びび先行】10:00～11:00、(一般)11:00～16:00 【場所】別府国際観光港第4埠頭／別府市北石垣1999 【定員】大分県芸術文化友の会 びび有料会員 300名(各日共通)、一般 定員制限無
 【参加費】無料(10:00～11:00の大分県芸術文化友の会 びび有料会員優先見学枠は要事前申込)
 【詳細】<http://www.opam.jp/events/detail/545>



左上：小惑星探査機「はやぶさ2」打ち上げ©JAXA 右上：小惑星探査機「はやぶさ2」旅立ち イラスト：池下草裕
 中：ジュウモンジダコ 左下：有人潜水調査船「しんかい6500」 右下：深海潜水調査船支援母船「よこすか」 ©JAMSTEC

MEGASTAR(スーパープラネタリウム)

2,200万個の星を映し出す「SUPER MEGASTAR-II」が大分初上陸!!

「SUPER MEGASTAR-II」は、1等星から13等星までの恒星や星雲、星団、銀河など、肉眼では見分けられない微細な星が忠実に再現されており、まるで本物と見間違えるかのような荘厳な星空に包まれます。圧倒的な映像クオリティと想像を絶する壮大な宇宙のスケールを体感していただけます。

【会期】10月2日(火)～11月25日(日) ※上映時間は10:10から30分ごとの入替制。最終18:10～(金・土曜日は19:10～)
 【場所】3階 展示室B(一部) 【料金】一般 500円、大学・高校生 400円
 【KOTOBUKI・TAKASAGO・UME-CHA特典】ご希望の上映時間の先行予約ができます。7月2日(月)より先行予約受付開始。
 【詳細】<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/380>



おおいた美術散歩 OPAM & 豊の国

大分県内を5つのブロックに分け、各ブロックの特色ある美術資料を紹介

「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」では、大分県内を5つのブロックに分け、各ブロックの特長を表すテーマに沿って、様々な芸術文化の取り組みが行われることになっています。それに合わせて、大分県立美術館においても、市町村や文化施設などと連携しながら、5つのブロックの特色ある美術資料を紹介し、「おおいたの美術」の多様さと層の厚さをご覧いただけます。また、本展の会期終了後には、宇佐市、臼杵市、中津市の3カ所でも実施される予定です。(会期中、一部展示替えあり)

[会期] 10月2日(火)～11月25日(日) [場所] 3階 展示室B
[料金] 一般 500(300)円、大学・高校生 400(200)円 ※()内は20名以上の団体料金
[詳細] <http://www.opam.jp/exhibitions/detail/321>



1.佐藤本太郎《鏝絵 鯛廻し恵比寿》明治時代 大分県立歴史博物館蔵 2.宇治山哲平《童》1972年 3.生野祥雲齋《時代竹編盛監心華賦》1943年 4.作者不詳《薛繪螺鈿聖人像聖龜》安土桃山時代～江戸時代初期 太平洋セメント株式会社蔵 5.田能村竹田《稲川舟遊図》1830年頃 重要文化財

教育普及活動展示「びじゅつってすげえ！2014-2018」

大分県立美術館の教育普及グループが、開館前の準備室時代から行ってきたアウトリーチ、ワークショップ、スクールプログラム、レクチャーなど4年半にわたる活動の様子を、記録写真を中心に紹介します。

[会期]9月28日(金)～11月25日(日) [場所]2階 アトリエ・体験学習室 [料金]無料
くびじゅつって、すげえ！>

何か新しい発見をした時に、思わず「すげえ！」と口に出してしまったことはありませんか？身近なところからの「すげえ！」という発見は、好奇心を触発します。大分県立美術館教育普及グループでは、見る楽しさを知るためのきっかけや、作品との出会いをつくるため、「びじゅつって、すげえ！」をキャッチフレーズに活動を始めました。

<学校との連携>

個人で美術館を利用するのも楽しいのですが、学校の友だちや先生と一緒に作品を見るのも別の楽しさがあります。そこで、小学生美術館体験、中学生美術体験講座、子ども美術館なども行ってきました。また、県教育委員会と連携して、採用2年目の小学校教諭等を対象とした研修なども行っています。先生や子どもたちの作品に向かう姿勢、真剣な眼差しなどを紹介します。



iichiko総合文化センター

グランドオペラ共同制作 ヴェルディ作曲 オペラ『アイダ』

古代エジプトに燃える、永遠の愛 若き天才指揮者パティストーニが贈るオペラ史上最大のスペクタクル

舞台は古代エジプト、許されぬ愛の物語を大作曲家ヴェルディが描いたオペラ『アイダ』。今回の公演では、イタリアと日本国内の劇場・団体が総力を挙げて共同で新作制作します。伝統的な演出で、オペラを初めて観る方にも「これぞ、オペラ！」という魅力をたっぷりと感じていただけることは間違いありません！

[日時] 10月28日(日) 12:15開場 13:00開演 [上演予定時間:約3時間15分(休憩含む)]

[場所] iichikoグランシアタ

[料金]GS席13,000円、S席11,000円、A席9,000円、B席7,000円、C席5,000円、D席3,000円、U25割A～D席各半額、
◎KOTOBUKI 20%、TAKASAGO 15%、UME 10%割引 ◎U25割は25歳以下でびび割との併用はありません。

[指揮]アンドレア・パティストーニ [管弦楽]東京フィルハーモニー交響楽団 [合唱]二期会合唱団

[出演]木下美穂子(アイダ)ほか [詳細] <http://www.emo.or.jp/notice/20181028aida/>



ミュージカル「マイ・フェア・レディ」 <全国大千秋楽>

ミュージカル史に燦然と輝く不朽の名作が、“新プリンセス”を迎えて生まれ変わる！！

ロンドンの下町の花売り娘が、言語学者のレッスンで、見違えるように美しい貴婦人に変貌する。オードリー・ヘップバーン主演の映画版でも広く親しまれている「マイ・フェア・レディ」。クラシカルな英国の香りと華やかさはそのままに、個性豊かな登場人物たちの、生き生きとした情感がより際立つ舞台となってリボーン(再誕生)しました。

[日時]10月31日(水)18:00開場 18:30開演(神田沙也加・別所哲也)、11月1日(木)17:00開場 18:30開演(朝夏まなと・寺脇康文)

[場所] iichikoグランシアタ

[料金]S席7,000円、A席5,000円、B席3,000円、U25割各種半額

◎KOTOBUKI 20%、TAKASAGO 15%、UME 10%割引 ◎U25割は25歳以下でびび割との併用はありません。

[詳細] <http://www.emo.or.jp/notice/20181031myfairlady/>



左より時計回り: イライザ(Wキャスト) 朝夏まなと/イライザ(Wキャスト) 神田沙也加/ヒギンズ教授(Wキャスト) 別所哲也/ヒギンズ教授 (Wキャスト) 寺脇康文

オーケストラと合唱の祭典

全国から音楽を愛する人々が集い、『大地讃頌』やマーラーの『復活』など、復興・復活への願いを込めた楽曲を演奏し、日本各地へエールを送ります。一般の部約400名、青少年の部300名による大迫力の演奏会です。

[日時] 11月4日(日) 12:30開場 13:00開演 [会場] iichikoグランシアタ

[料金] <全席自由> 一般2,000円 学生(25歳以下)1,000円 [指揮] 清水麗輝、森口真司 [管弦楽]「国民文化祭おおいた」記念オーケストラ [合唱]「国民文化祭おおいた」記念合唱団 チケットは7月28日(土)10:00より発売



おおいた国際交流プラザ

世界の大茶会

・世界各国・地域のお茶文化紹介&ドリンクとスイーツの提供・販売
・各国交流協会関係者による国際交流のおもてなしと文化の競演

[日時]10月27日(土)・28日(日)10:00～16:00 [会場]1階アトリウムプラザ [料金]入場無料



にっぽん芸術科学祭特設サイト
<http://www.opam.jp/topics/detail/435>



お問合せ

大分県立美術館 大分市寿町2-1 TEL 097-533-4500 <http://www.opam.jp>
iichiko総合文化センター 大分市高砂町2-33 TEL 097-533-4004 <http://www.emo.or.jp>
国際交流プラザ 大分市高砂町2-33 B1 TEL 097-533-4021 <http://www.oitaplaza.jp>